

2024年
新6年志望校別特訓説明会

洛南東大寺特訓

日能研関西

■ 学校概要

◆ アクセス ◆

洛南高等学校附属中学校・高等学校

〒601-8478 京都市南区壬生通八条下る東寺町 559 番地

○JR線 京都駅八条口から徒歩13分

○近鉄線 東寺駅から徒歩10分

東大寺学園中学校・高等学校

〒631-0803 奈良市山稜町 1375

○近鉄線 高の原駅からバス7分（東大寺学園行）

○近鉄線 高の原駅から徒歩20分

◆ 教育方針 ◆

洛南高等学校附属中学校・高等学校

○仏教の「三帰依」に基づく、礼を重んじる人間教育

仏教の「三帰依」を現代の言葉に直した、「自己を尊重せよ」「真理を探究せよ」「社会に献身せよ」の三つの教えを校訓とし、「人」を育てる教育に力を注いでいる。また、「人」として社会生活を営む上で「礼」を重んじ、他者を思いやる心も大切に育てている。

○一生続ける「学び」の習慣を確立させる指導

学びとは、受験勉強にとどまることなく、先々まで身を助ける真の学びであると考え、中高の6年間で「一生学び続ける力」を培う指導を行う。「予習」→「授業」→「復習」→「確認」のサイクルで学習習慣を確立させる指導を行う。

東大寺学園中学校・高等学校

○自由闊達な校風が息づく学校生活

規律ある空間を作りその枠にはめようとすれば個性を潰すことになりかねない、という理念のもと、制服はもちろん、校則もない。それぞれが異なる素質を生かすために自由があると考え、自分がやりたいことに取り組んでいる。同好会は生徒からの申請のみで設立できる。

○進度よりも深度を重視した授業

理科は実験を多く取り入れ、社会では引き出しを数多く準備し、生徒の知的好奇心を刺激できるかに力が注がれる。進度が早い数学も、教員は生徒がどのような解き方をしているのか、そのセンスを見る。教員と生徒の気軽なやりとりが有意義な時間となっている。

■ 入試概要（2024年度）

◆入試結果◆

	洛南	東大寺
試験日	1月15日（月）	1月15日（月）
募集人員	280名	200名
受験者	541名（男子） 257名（女子）	923名
合格者	195名（男子） 95名（女子）	408名
実質倍率	2.77倍（男子） 2.71倍（女子）	2.26倍

◆試験内容◆

	洛南	東大寺
国語	60分 150点	60分 100点
算数	70分 150点	60分 100点
理科	45分 50点（4科型） 100点（3科型）	50分 100点
社会	45分 50点	50分 100点
判定	3科・4科を出願時に選択 3科 国・算 各150点 理 100点 4科 国・算 各150点 理・社 各 50点 合計 400点	アラカルト方式 国・算・理・社の合計点 か 国・算・理の4/3倍の得点 の高い方の得点で判定
平均点	合格者 3科：246.9点 4科：243.3点 （400点満点）	受験者：225.1点 合格者：258.1点 （400点満点）
合格者 最低点	男子（専願）201点 女子（専願）217点 男女（併願）252点 （400点満点）	233点 （400点満点）

		分析と対策		
	2020年度	2021年度	2022年度	
国語	①物語文 「漢字の書き取り、空欄補充、具体化の選択肢、抜き出し、二字熟語、心情の記述」 ②随筆文 「漢字の書き取り、「ばかり」の識別、慣用句、抜き出し、具体化の選択肢、慣用的表現、空欄補充、理由の記述」 ③説明文 「四字熟語、語句の意味、慣用句、外来語、抜き出し、文学史、具体化の記述」	①物語文 「漢字の書き取り、慣用句、空欄補充、語句の意味、選択肢、二字熟語、具体化の記述」 ②説明文 「「的」の意味、外来語、選択肢、二字熟語抜き出し、具体化の選択肢、慣用的表現、対義語、擬態語、空欄補充」 ③説明文 「漢字の書き取り、接続語、抜き出し、空欄補充、四字熟語、ことわざ、内容の具体化、正誤問題」	①随筆文 「慣用表現、内容理解の選択肢、漢字の知識、副詞の選択肢、慣用句、熟語の成り立ち、空欄補充のぬき出し、理由の記述」 ②物語文 「漢字の書き取り、ことわざ、理由の選択肢、副詞の選択肢、語句の意味、心情の選択肢、空欄補充のぬき出し、心情の記述」 ③論説文 「漢字の書き取り、語句の意味、空欄補充のぬき出し、漢字バスル、具体化の記述」	出題傾向は例年通りで、文章題3題の構成。設問は読解を中心にしたながらも、漢字の書き取り、慣用句、ことわざ、熟語の成り立ち、語句の意味など幅広い知識が問われている。記述問題は本文の内容をまとめる力が要求されている。 また、選択肢には迷うものもあり、抜き出しについても答える部分を時間内に見つけるのが困難な問題も多い。したがって、文章全体を理解する読解力の養成と、スピーディに解く力、そして問題の取捨選択をする判断力が必要になる。
	①四則計算 ②仕事・ニュートン算、体積、角度、面積 ③速さ（流水算） ④数の性質（約数・倍数、場合の数） ⑤規則性（数表） ⑥立体図形（切断、体積比）	①四則計算 ②倍数の分布、場合の数、虫食い算、平面図形（角度）、平面図形（長さ・面積） 立体図形 ③速さ（長方形上の点の移動） ④割合と比（食塩水の濃度） ⑤数の性質（規則性・シヤツプル） ⑥立体図形（四角すいの重なり）	①四則計算 ②速さ（流水算） ③割合（食塩水） ④規則性（8進法） ⑤平面図形（面積） ⑥規則性（循環小数） ⑦立体図形（立方体の切断）	①計算は例年通り、②が小問が数題並ぶ形から大問に変わった。②～⑦が大問という構成。設問総数も25問が踏襲されている。 出題分野は「図形」が特に多く、「数の性質」「規則性」「場合の数」といった数論と「速さ」が、ほぼ毎年出題される。合格点を確保するためには、①を確実に正解し、②以降は取りやすい設問をきっちり解いて、難問はパスするのが鉄則。 普段から、「文章を式に表す」「線分図をかく」「図形を描き、長さや数値を記入する」といった作業が素早くできるよう意識して取り組む必要がある。
	算数			
理科	①さまざまな生物の姿と分類 ②マイコンとその種子の発芽の実験 ③加えた力と気体の体積の関係 ④天体の動き ⑤平面のてこのつりあい	①モンシロチョウの育ち方 ②人体の働き ③水溶液と金属・溶解度の計算 ④太陽の動きと影 ⑤てこのつりあいと重心	①生物と季節・花のつくり・ダイズ ②アメリカシロヒトリに関する問題 ③アルコニールの濃度と気化 ④空気の対流・風の吹き方 ⑤バイアのつりあいと重心	制限時間45分。生物2題、地学・化学・物理各1題の計5題。総問題数は35問。生物では図や写真など姿を問うものが多い。また、食物など日常生活に関連するものを題材にした出題も多く見られる。物理に関しては自分で図を描くなどの作業力も求められ、難度が高くなっている。 まずは基礎的な知識・解法を正確に習得することが大切。その上で身近にあるさまざまなモノに関心を持ち、できれば自分で調べることによって幅広い知識を獲得して欲しい。物理、特に力学に関しては過去問の練習を重ね、解き筋を練習することが重要である。
	①歴史（食の歴史を題材にした問題） ②地理（都道府県を題材にした問題） ③公民（選挙を題材にした問題）	①歴史（歴史上の様々な建物を題材にした問題） ②地理（スパートシデイを題材にした問題） ③公民 （「国会を一院制にすべきか」というという議論を題材にした問題）	①歴史（災害を題材にした問題） ②地理（中国地方を題材にした地理総合） ③公民（時事を題材にした公民総合）	歴史・地理・公民の順での出題形式は本年も変わらなかった。歴史については、受験者層に比べると比較的平易な内容ではあるが、例年世界史分野など小生の学習内容を超える範囲が出題されることが多い。選択で答える問題が多いが、記号の組み合わせを答える問題など、選択肢を精査して答えなければならぬところに注意が必要である。公民については、本年度はニュースを題材にした問題が出題された。対策としては、世界史、経済分野などにも注意しておく必要があるだろう。
社会				

過去3ヶ年入試問題の分析と対策 一 東 大 寺 学 園 中 一

	2020年度	2021年度	2022年度	分析と対策
国語	①漢字の書きと読み、短文作成 ②論説文 [内容理解の選択肢、具体化の記述、文章構成の選択肢] ③物語文 [助詞の用法、心情の記述、心情の選択肢、助動詞の用法]	①漢字の書き、三字熟語の用法 ②論説文 [語句の意味、具体化の選択肢、空欄補充の選択肢、理由の選択肢、具体化の記述、内容理解の選択肢] ③物語文 [内容理解の選択肢、心情の記述、心情の選択肢、語句の空欄補充、理由の記述]	①漢字の書き、短文作成 ②論説文 [語句の意味、内容理解の選択肢、敬語の選択肢、具体化の記述、内容理解の空欄補充、理由の記述] ③物語文 [擬態語の空欄補充、心情の選択肢、理由の選択肢、内容理解の選択肢、心情の記述、細部表現の選択肢]	漢字の難度は非常に高い。一般社会で使われている語彙を一つでも多く習得しておきたい。語句を正しく用いた例文を問う問題も頻出である。 文章題は、物語文と論説文の構成。選択問題の比率が高く、選択肢の細かい違いを読み取る力は必須である。消去法のみにはたよるのではなく、自分で解答を想定したうえで選ぶようにしたい。 記述は3題出題された。傍線部をしっかりと分析し、指定の字数でまとめる記述力が求められる。本文から解答の根拠となる部分を探し、設問に対応した説明を心がけることが大切である。
算数	①四則計算、数の性質、立体図形 ②割合と比(食塩水の濃度) ③平面図形(移動、相似) ④場合の数(2倍になる数の組)	①四則逆算、割合と比、立体図形 ②割合と比、場合の数 ③平面図形(角度、比の利用) ④速さ(伸び縮みする棒の移動とグラフ)	①数列、平面図形上の点の移動と面積、数の性質 ②速さと比、場合の数、立体図形の切断 ③速さ(比の利用、平面図形の相似) ④場合の数(各位の数の和と倍数の性質)	①、②が小問集合、③、④が大問という構成。2021年度から問題、解答用紙ともB4横書きになった。答えのみ記入するものが①だけで、他はすべて考え方・式が必要であるのは例年通り。この「考え方・式」は部分点が出るので、普段から条件を書き出したり、線分図や表を書いて解法の糸口を見つけるなど、きっちり書いて答えを出すことを意識して学習してほしい。また、平面図形、立体図形についても、正確に作図する習慣を身につけておきたい。
理科	①植物の体のつくり ②動物の生態と行動 ③地学・生物総合 ④メタンの体積と重さ ⑤水溶液の濃度と透過する光 ⑥物理総合(てこ・光・電流) ⑦加えた力と体積の関係	①ヒトの血液の流れ ②太陽の動き・日時計 ③生石灰の反応 ④卵白にふくまれる成分 ⑤光の反射と明るい部分の大きさ ⑥物理総合(電気・ばね・光)	①こん虫の特徴・ハチの行動 ②流水の動きと地形 ③溶解度の計算 ④金属の性質 ⑤物理総合(虹・電磁石・豆電球) ⑥糸巻き運動	制限時間50分。物理と化学が2題、生物と地学が1題の計6題。総問題数は58問。生物、地学、化学については、基本知識に加えて雑学的要素も多い。物理、化学2題のうち1題は難解な思考、計算を伴うことが多く、物理のうち1題は様々なジャンルの総合問題である。 生物、地学、化学については、幅広く知識を確実に身に付けておく必要があるとともに、日常生活における身近な現象について、その仕組みを理解するように普段から心掛けてもらいたい。物理、化学の計算は短時間で正確に処理する練習を必ず行うこと。
社会	①歴史(天皇即位をもとにした問題) ②公民(人口減少をもとにした問題) ③地理(日本の島をもとにした総合問題) ④地理(天気予報をもとにした問題)	①地理 (貨物輸送・旅客輸送をもとにした問題) ②公民 (「ゲーム依存症」をもとにした問題) ③歴史(ペンタの歴史をもとにした問題) ④地理(ダムをもとにした問題)	①地理・歴史融合(「日本沈没」から) ②地理(港湾をもとにした問題) ③歴史(奈良県をもとにした問題) ④公民(民法の改正をもとにした問題)	全体的に時事的な、世の中の動きに関連したテーマのもと出題されるので、社会科学としての幅広い正確な知識が求められている。地理分野は統計資料を読み取る高度な思考力が問われる出題、歴史分野は短文の正誤判定を中心とした出題という、例年通りの出題であった。 対策としては、統計資料の読み取りをしっかりとできるように、各種テストで、正答肢以外の選択肢について「なぜ誤りなのか」を考えていくようにしたい。また、用語の意味をしっかりと理解しながら、知識を増やすことを普段から心がける必要がある。さらに、世の中の動きに関して、注意深くアンテナをはりめぐるようにしていきたい。

■ 特訓概要（今年度）

◆ 開催校 ◆ 烏丸校

◆ 受講基準 ◆

「公開模試」「育成テスト応用」の関西順位（平均）

男子 4科：200位以内、または3科：400位以内

女子 4科：125位以内、または3科：250位以内

かつ「思考力育成テスト」の平均順位が3科：250位以内

◆ 指導教科 ◆

水曜：算数 Zoom 配信を自宅で視聴

日曜：国語・算数は毎週実施、理科と社会は隔週実施

（例）1週目：算数・理科・国語 2週目：算数・社会・国語

◆ 一週間のモデルスケジュール ◆

火曜日	水曜日	木曜日	土曜日	日曜日
算数	洛東特訓 (Zoom)	国語	社会 理科	テスト 洛東特訓

◆ 時間割（例） ◆

－ 水曜日 －		－ 日曜日 －	
19:00～21:15	算数 (Zoom 授業)	09:00～12:25	育成テスト 公開模試
		12:25～12:45	食事休憩
		12:45～14:25	算数 (100 分)
		14:35～16:15	理科 or 社会 (100 分)
		16:25～18:05	国語 (100 分)
		18:05～19:05	演習 (算数、質問)

※ 学習力育成テストや公開模試等のテストは特訓開催校で受験します。

※ 次年度の特訓時間割は変更になる場合があります。

◆ 特訓保護者会（烏丸校6選抜クラスと同日開催）◆

第1回保護者会（3月頃）…特訓担当者紹介、特訓指導方針、前期指導内容についての説明

第2回保護者会（7月頃）…夏期講習指導内容、後期指導内容についての説明

第3回保護者会（12月頃）…冬期指導内容、入試に関する内容についての説明

◆ 特訓イベント ◆ ※実施時期は変更になる場合があります。

① 洛南・東大寺トライアル（11月）

② 東大寺見学会（4月頃）・洛南見学会（6月頃）

③ 私学の魅力 徹底研究（東大寺 5月頃、洛南 5月頃、11月頃）

◆ 特訓カリキュラム ◆

	回数	算数（水曜）	算数（日曜）	国語	理科	社会
前期 （2月～7月）	1	立体図形①	総合問題演習①	入試問題研究①	入試問題研究	地理① 地図の見方
	2	立体図形②	総合問題演習②	入試問題研究②		
	3	立体図形③	総合問題演習③	説明文 指示語	力とつり合い①	地理② 気候と産業
	4	立体図形④	総合問題演習④	説明文 具体化説明		
	5	数論①	総合問題演習⑤	説明文 理由説明①	植物①	地理③
	6	数論②	総合問題演習⑥	入試問題研究③	植物②	統計Ⅰ
	7	場合の数	総合問題演習⑦	物語文 心情説明①	動物の特ちょう	地理④
	8	文章題	総合問題演習⑧	物語文 心情説明②	人体①	統計Ⅱ
	9	割合と比①	総合問題演習⑨	物語文 理由説明	人体②	地理⑤
	10	割合と比②	総合問題演習⑩	入試問題研究④	地表面の変化	世界の国々
	11	割合と比③	総合問題演習⑪	説明文 空欄補充	星・太陽	歴史① 古代の人物
	12	割合と比④	総合問題演習⑫	説明文 要約		
	13	平面図形①	総合問題演習⑬	説明文 理由説明②	月	歴史② 中世の人物
	14	平面図形②	総合問題演習⑭	入試問題研究⑤		
	15	平面図形③	総合問題演習⑮	物語文 心情説明③	気象	歴史③ 近世の人物
	16	平面図形④	総合問題演習⑯	物語文 具体化説明		
	17	平面図形⑤	総合問題演習⑰	物語文 暗示・象徴	気体	歴史④
	18	速さ①	総合問題演習⑱	入試問題研究⑥	水溶液	近代の人物Ⅰ
	19	速さ②	総合問題演習⑲	説明文 総合問題	中和	歴史⑤
	20	速さ③	総合問題演習⑳	物語文 総合問題	熱と燃焼	近代の人物Ⅱ
夏期	1		入試問題研究Ⅰ	入試問題研究Ⅰ	音 光	入試問題研究Ⅰ
	2		入試問題研究Ⅱ	入試問題研究Ⅱ	電気	入試問題研究Ⅱ
	3		入試問題研究Ⅲ	入試問題研究Ⅲ	力とつり合い② 力と運動	入試問題研究Ⅲ
後期 （9月～1月）	1	数論①	入試問題研究①	入試問題演習	入試問題研究①	入試問題研究①
	2	数論②	入試問題研究②	入試問題演習		
	3	場合の数	入試問題研究③	入試問題研究①	入試問題研究②	入試問題研究②
	4	文章題①	入試問題研究④	入試問題研究②		
	5	文章題②	入試問題研究⑤	入試問題演習	入試問題研究③	入試問題研究③
	6	テーマ別学習①	入試問題研究⑥	入試問題演習		
	7	平面図形①	入試問題研究⑦	入試問題研究③	入試問題研究④	入試問題研究④
	8	平面図形②	入試問題研究⑧	入試問題研究④		
	9	平面図形③	入試問題研究⑨	入試問題演習	入試問題研究⑤	入試問題研究⑤
	10	速さ①	入試問題研究⑩	入試問題演習		
	11	テーマ別学習②	入試問題研究⑪	入試問題研究⑤	入試問題研究⑥	入試問題研究⑥
	12	速さ②	入試問題研究⑫	入試問題研究⑥		
	13	速さ③	入試問題研究⑬	入試問題演習	入試問題研究⑦	入試問題研究⑦
	14	立体図形①	入試問題研究⑭	入試問題演習		
	15	立体図形②	入試問題研究⑮	入試問題研究⑦	入試問題研究⑧	入試問題研究⑧
	16	総復習	入試問題研究⑯	入試問題研究⑧		

■ 国語の指導内容

◆ 前期特訓の内容 ◆

全国の最難関校の入試問題の中から良問を収録した「最上級読解演習」を使用します。設問形式別に記述を中心とした問題演習をします。問題を多くこなすよりも、文章の内容が把握できているかどうか重点をおいて授業をします。また、4週に1回のペースで入試問題研究を行います。問題演習と解説を通して、おもに時間配分などの、実戦力を養います。

また「最上級語句」（家庭学習用教材）を使用して、最難関校に対応できるための語句の力を養います。範囲表に沿って1回分を覚え、授業の最初に語句テストをします。

◆ 後期特訓の内容 ◆

洛南、東大寺の入試問題を演習し、解説します。洛南・東大寺の出題傾向を知り、その解法を重点的に説明します。

また、引き続き「最上級語句」を使用して、語句の力を養います。毎回の授業で語句テストを実施します。

■ 算数の指導内容

◆ 前期特訓の内容 ◆

＜水曜特訓＞

「重点単元強化テキスト」を使用して、本科授業のカリキュラムの定着を図ります。洛南・東大寺レベルの入試問題の基本となる知識、解法を定着させていく内容になっています。

＜日曜特訓＞

入試に必要な分野の頻出問題をくり返し演習することで、解法を定着させていく内容になっています。

◆ 後期特訓の内容 ◆

＜水曜特訓＞

入試必須単元である『数論』『速さ』『平面図形』『立体図形』を中心に単元別演習を行います。また、近年の入試傾向に合わせた問題の演習・解説を行い幅広い対応力を身に付けていきます。

＜日曜特訓＞

洛南・東大寺の入試問題を演習し、解説します。洛南・東大寺の出題傾向を知り、その解法を重点的に説明します。

■ 理科の指導内容

◆ 前期特訓の内容 ◆

「前期 特訓テキスト 最難関」を使用して、本科授業のカリキュラムで学習した各単元の内容の講義を行い、知識や考え方の理解を図ります。すべての問題を解くのではなく、使用問題一覧を配布しますので、そこにある問題を解きます。解答そのものよりも、「どうしてその解答になるのか」という考え方をしっかり身につけてください。また、知識を関連づけて覚えることを心がけましょう。

◆ 後期特訓の内容 ◆

洛南・東大寺の入試問題を演習し、解説します。洛南・東大寺の出題傾向を知り、その解法を重点的に説明します。

■ 社会の指導内容

◆ 前期特訓の内容 ◆

実際の入試問題を抜粋・単元別に編集した「前期 特訓テキスト」を使用します。本科授業のカリキュラムと合わせて地理・歴史の各分野別に問題演習をし、解説と復習を通じて実力養成をはかります。また、毎回、前回の授業の内容をふまえた確認テストをします。

◆ 後期特訓の内容 ◆

洛南・東大寺の入試問題を演習し、解説します。洛南・東大寺の出題傾向を知り、その解法を重点的に説明します。